

再生医療・幹細胞科学技術イノベーション: 最新のセルプロセッシングセンターの運営と 再生医療製品の入出荷・搬送法

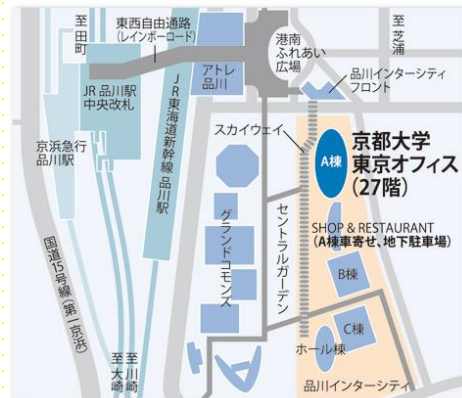
日時 平成26(2014)年7月25日(金) 15:30-17:00
(懇親会 17:30 - 19:30)

会場 京都大学 東京オフィス 会議室
(品川・地図参照)

言語 日本語

対象 京都SMI会員・関係者

申込 要・事前申込(下記を参照)



内容と構成

再生医療を安全に実施するためには細胞調製施設(セルプロセッシングセンター、CPC)の安全かつ効率的な運用が不可欠である。本ワークショップでは、最新のCPCの運用状況を解説頂くと共に、細胞や組織など再生医療製品の入出荷時の運用方法について学習し、CPC運営者のニーズを聞く事を目的とする。

ワークショップ1: 各大学のCPCのプロジェクト紹介及び運用状況
(各 講演10分・質疑5分)

ワークショップ2: 各大学のCPCにおける細胞・組織の入出荷判定基準と導線管理
(各 講演10分・質疑5分)

講師(五十音順)

伊藤経夫 北海道大学 高度先進医療支援センター 研究開発推進部門 特任助教
岡崎利彦 九州大学病院 ARO次世代医療センター 特任准教授
笠井泰成 京都大学医学部附属病院 分子細胞治療センター 主任技師

申込方法 下記アドレス宛に、参加者全員の氏名・所属・役職をご連絡ください。
admin@kyoto-smi.org

申込締切 2014年7月22日(火)までにお申し込みください。

問合せ先 admin@kyoto-smi.org (仙石慎太郎)

主催 特定非営利活動法人 京都SMI

共催 京都大学 物質-細胞統合システム拠点(WPI-iCeMS)

イノベーションマネジメントグループ